

2010～2011年度
国際ロータリーのテーマ

地域を育み、大陸をつなぐ

事務局・例会場 鹿児島東急イン
〒890-0053 鹿児島市中央町5-1-9F
TEL 090-5295-2736
FAX 099-251-5290
例会日 毎週木曜日 12:30～13:30

会 長 前田 正幸
会長エレクト 小山田 吉治
幹 事 佐藤 俊一
編 集 会報・広報委員会

Eメール kswrc@po5.synapse.ne.jp ホームページ <http://www.ri2730.org/southern/>



Vol. 15-3

第623回例会 平成22年7月15日(木) プログラム「クラブ協議会(決算・予算説明)」

前回第622回例会[7月8日(木)]の報告 於:東急イン

【会長アドレス】会長 前田正幸

こんにちは。今日は梅雨の晴れ間で、久しぶりのいい天気です。梅雨も後期に入り、梅雨明けが待たれる今日この頃です。

梅雨は極東アジア特有のもので、夏至を中心として前後それぞれ約20日ずつの雨期の事で中国の揚子江流域、朝鮮半島南部および北海道を除く日本でみられ、中国ではメイユ、韓国では、長霖(ちょうりん)と言うそうです。日本のBaieruは国際的にも通用するそうです。梅雨末期の集中豪雨は様々な水害をもたらすこともあります。梅雨全体としての雨量は冬の日本海側の雪とともに、日本の大切な水資源となっている事は皆さんご存知だと思います。今年の梅雨は、平成5年の8.6水害を思い出すような雨の降り方です。大きな被害が出ない事を祈るだけです。ちなみに時間雨量の歴代最高記録は昭和53年の長崎大水害の187mmだそうです。

さて、本日はクラブ協議会です。クラブ協議会は、会長がクラブ役員、会員、委員に情報を伝達することを目的として年度中いろいろな折に開催され、奉仕プロジェクトや活動、会員増強・退会防止、地区大会や他の会合への出席などについて話し合い、また会員の教育の場となり、会員の奉仕活動への関心を喚起する重要な機会です。皆さんよろしくお願い致します。

【会務報告】幹事 佐藤俊一

- ① 本日例会(7/8)後、定例理事会を行います。
- ② 先日LLCと合同寄付しました「交通被災者たすけあい協会」からのお礼状と会報を回覧します。
- ③ 地区の4委員長会議(クラブ奉仕、フェローシップ、ロータリー情報、広報雑誌IT)が7/31(土)13:30～ジェイドガーデンにて行われます。各委員長は出席方お願い致します。

【ニコニコBOX】

◆西孝一君

7月7日にお陰様で開院30周年を迎えることが出来ましたので、感謝のニコニコです。濱田さん、お花有難うございました。

◆濱田一郎君

西先生、開院30周年おめでとうございます。

◆平田宗興君・池田耕夫君

7/10(土)16:00 ダイヤモンドビル2F「ラウト・チャイナ」菊野克紀 DREAM15.観戦会宜しくお願いします。チケットは平田まで。

《ニコニコBOX累計額 ¥28,000-》

【7月の誕生日祝い】

梅木安子君(2日)夏迫文男君(8日)本木順也君(27日)
国師博久君(28日)日高恒彦君(30日)

【前年度連続出席者表彰】

- ・ホームクラブ 100%・・・西孝一君・横山武博君
- ・メキップ含む 100%・・・18名
井川良仁君・池田耕夫君・石塚義一君
川原篤雄君・国師博久君・小山田吉治君
久保山芳昭君・松田泉君・前田正幸君
右田省二君・森山隆治君・松藤いずみ君
前田由紀子君・野元博志君・下前建二君
庄司教克君・梅木安子君・柳橋國博君



前年度連続出席者
ホームクラブ 100%
左から前田会長
横山会員・西会員



7月誕生日祝い
おめでとうござ
います!!

鹿児島サザンウインドロータリークラブ

2010～2011年度 クラブテーマ 「心と心をつなぐ奉仕の輪」

【プログラム】クラブ協議会（年間活動方針発表）

クラブ奉仕委員会 委員長：小山田 吉治

◆基本方針 地区の目標である“クラブを活性化し、地域と時代の要請に応えよう”をクラブ奉仕委員会の活動指針とし、クラブ奉仕に係わる各委員会の事業がリンクするよう、委員長会議及び委員会を通して、情報の共有と親睦をはかるとともに、クラブ事業の中心である例会について研究をする。

◆本年度の計画

- ①クラブ奉仕委員会に属する会員全員を対象にした委員会の開催（上期・下期の年2回）
- ②クラブ奉仕委員会に属する6委員長会議の開催（上期・下期の年2回）

会員増強維持・分類委員会 委員長：重久哲也

◆基本方針 会員相互の親睦に努め、クラブの活性化と共に会員の維持・増強を行う。

◆本年度の計画

- ①クラブの基本方針に基づき、2011年3月31日までに純増1名以上の達成に努める。
- ②フェロウシップ委員会、会員選考・研修委員会との協力により情報教育の推進を図る。
- ③8月末までに職業分類を見直し、未充填職業の会員入会に努力する。

出席委員会 委員長：松藤いずみ

◆基本方針 出席率の向上を目指し、欠席の場合の連絡の徹底を図る。

◆本年度の計画

- ①メーキャップの案内をし、出席率の向上に努め86%を目指す。
- ②事前に事務局へ確実に欠席の連絡をしてもらう。
- ③連続欠席者へ連絡を取り、出席を勧誘する。
- ④ガバナー公式訪問日、11月11日(木)を100%出席例会とし、その達成に努力する。

プログラム委員会 委員長：永田優治

◆基本方針

例会が楽しく有益な時間となるよう、強化月間に沿った、ためになる卓話を目指す。

◆本年度の計画

- ①会員の卓話希望者を募集し、相互理解と親睦に寄与し魅力あるクラブ運営となるよう努めたい。
- ②新入会員の卓話を入れ、卓話経験の無い会員がないようにしたい。
- ④ 外部卓話についても、アンケートを実施し、出来るだけ会員の要望に沿った卓話者をお願いする。

フェロウシップ委員会 委員長：夏迫文男

◆基本方針

親睦を深める最適の場所は、毎週1回の例会である。例会において、いかに友情を深めるか、いかにして真の親睦が保たれるか、その環境を整備することが大切である。

◆本年度の計画

- ①例会30分前に出席者を入口で暖かく迎える。
- ②例会での親睦についてSAA、プログラム委員会と連携して実施する。
- ③家族会、親睦旅行その他の行事を積極的に開催する。
- ④同好会活動を支援する。

会報・広報委員会 委員長：森迫直子

◆基本方針

- (1)クラブHPを充実させ、メディアを活用し地域社会へロータリーの理解を深めるような広報活動をする。
- (2)週報を通し会員相互間の理解を深め、クラブの活性化に努める。
- (3)「ロータリーの友」・「ガバナー月信」を通して、ロータリーの原点や活動を紹介する。

◆本年度の計画

- (1)クラブHPの「クラブ沿革」のページを作成する。
- (2)クラブの活動や行事をクラブHPやロータリーの友に投稿し、活動内容によっては、メディアへも投稿し広報活動に努める。
- (3)週報の「ペンリレー」は継続し、全員参加の週報を作る。
- (4)「ロータリーの友」・「ガバナー月信」へ会員全員の興味が高まるよう、雑誌紹介は委員に限らず、会員にもお願いする。

ペンリレー③ 会員名 赤塚晴彦

一見果てぬ夢—

「夢を語る会」がある。僕は会員である。時々中座するので、「中座の赤塚」が僕の別称だ。会員は皆大ボラを吹く。他人の大ボラを聞くこと、自身吹いた後は実にさっぱりして爽やかだ。ホラを吹きつつ数十年が経つ。ホラはいつしか夢となり、目標となり、一つずつ実現したと思う。

お金を貯めてからと奮起しても殆ど家一軒建てられない。「百年河清を俟つ」の諺があるよ。従って夢実現には先行投資というリスクが伴う。僕は斯様にしてリスクな生活を強いられている。本当は身を削る思いなのだ。でもこの体型から誰も同情してくれない。

積み残した大ボラが二つある。有機農業百町歩とベトナムに経理学校を開校することである。トラクター・動噴器・管理機・キャタピラー車は未だ残っている。2トントラックは売却した。牛と馬を用意すれば何とかなる。鹿児島島の夏は異常に暑いから北海道にしようか、迷っている。

留学生を通して理解したことだが、ベトナムが日本に関心を寄せている。昭和30年代の日本と言う。企業管理者の養成が急務だ。経理や税務に強い人。元国税庁長官・大武健一郎氏と2時間ほど直接対談の機会を得た。氏は現在、ベトナム簿記普及推進協議会の会長の要職にある。学校づくりは僕の最も得意とする領域だ。学校だけではなかった、〇〇等もそうだったね。

バトンを直前会長、松田 泉さんへお渡しする。

